



新世紀へ羽ばたく



関係者がテープカットとくす玉を割り開港を祝う



初便の機長とスチュワーデスに花束を贈呈



中沖知事が力強く開港宣言



富山空港・空港ターミナルビル・県道富山空港線が完成。一番機が新世紀へ向けて出発

富山空港開港

三月十八日、待ちに待った富山空港が開港し、ジェット機が就航しました。

富山空港は、北陸自動車道、国道41号などの幹線道路に近接し、富山の市街地から約7.5キロという恵まれた立地条件にあり、正面には立山連峰の雄大な景観が臨め、河川敷を利用した全国的にも珍しい空港として注目されています。

ジェット機が就航したことにより、東京までの所要時間はこれまでの二時間から一時間に大幅短縮。富山・東京間が日帰りビジネス圏になります。

さらに、人や物や情報の交流が活発化することによって、産業、生活、文化、教育、観光などあらゆる分野に活力がみなぎるものと期待されています。

三月十八日には、中沖知事をはじめ約二百人の関係者が出席し、盛大な開港式が行われ、中沖知事が開港を宣言。また、富山空港の完成にとまない、空港ターミナルビルや県道富山空港線も富山の空の玄関口にふさわしいものに一新され、富山県のイメージアップにつながるものと期待されています。

新しくなった富山空港と富山空港ターミナルビル、県道富山空港線を写真を中心に紹介します。



空港エプロンにB727、B737、B767の三機がそろそろ



中央ホールに設置されている“水のオブジェ”



新空港にふさわしく、充実した機能をもつ空港ターミナルビル



ターミナルビルからは雄大な立山連峰が一望



テープカットを行う中沖知事ら



やすらぎのコミュニティゾーンとなっている富山県コーナー



揺れもなくゆったりと……体験搭乗



ジェット機の就航で、より新鮮な富山の味が大量に輸送できるようになった



立山連峰を背景に河川を利用した空港から東京に向けて飛び立つB737



ターミナルビルの送迎デッキや右岸堤防は、見学者でいっぱい

空港ターミナルビルも一新

新空港にふさわしく、充実した機能を有した富山空港ターミナルビル。

このビルは、旅客ビルと貨物ビルにわかれ、旅客ビルは鉄筋コンクリート造り三階建て。一階には、チェックインロビー、到着ロビー、中央ホール、物産コーナー、案内コーナーなど、二階には、出発ロビー、搭乗待合室、富山県コーナーなど、三階には、送迎デッキ、展望デッ

キなどが設けられています。

特に、二階の「富山県コーナー」は、どこの空港ターミナルビルにも例を見ないもの。「驚きのとやま 感じるとやま 知るとやま」をテーマに、富山県の姿を紹介するスペースで、もう一度富山を訪れたいと感じられるよう、印象あざやかな、やすらぎのコミュニティゾーンとなっています。

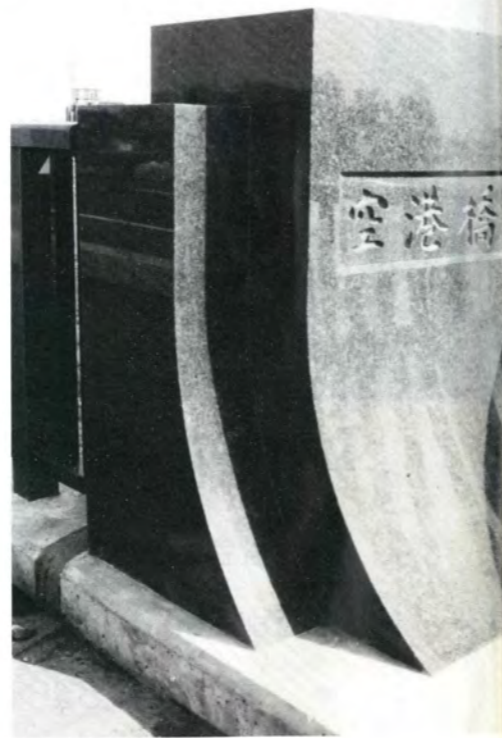
また、一階中央ホールには福田繁雄氏のデザインによる「水のオブジェ」が設置されるなど文化性も考慮されています。



つや消しによって山をイメージした高欄



信号や街灯もしゃれていて、電線も地下に埋設された空港道路



山をイメージした空港橋の親柱



剣岳に向かってまっすぐ伸び、植樹帯も備えた空の玄関にふさわしい空港道路



開通を祝い車でパレード

**空港道路も
イメージアップ**

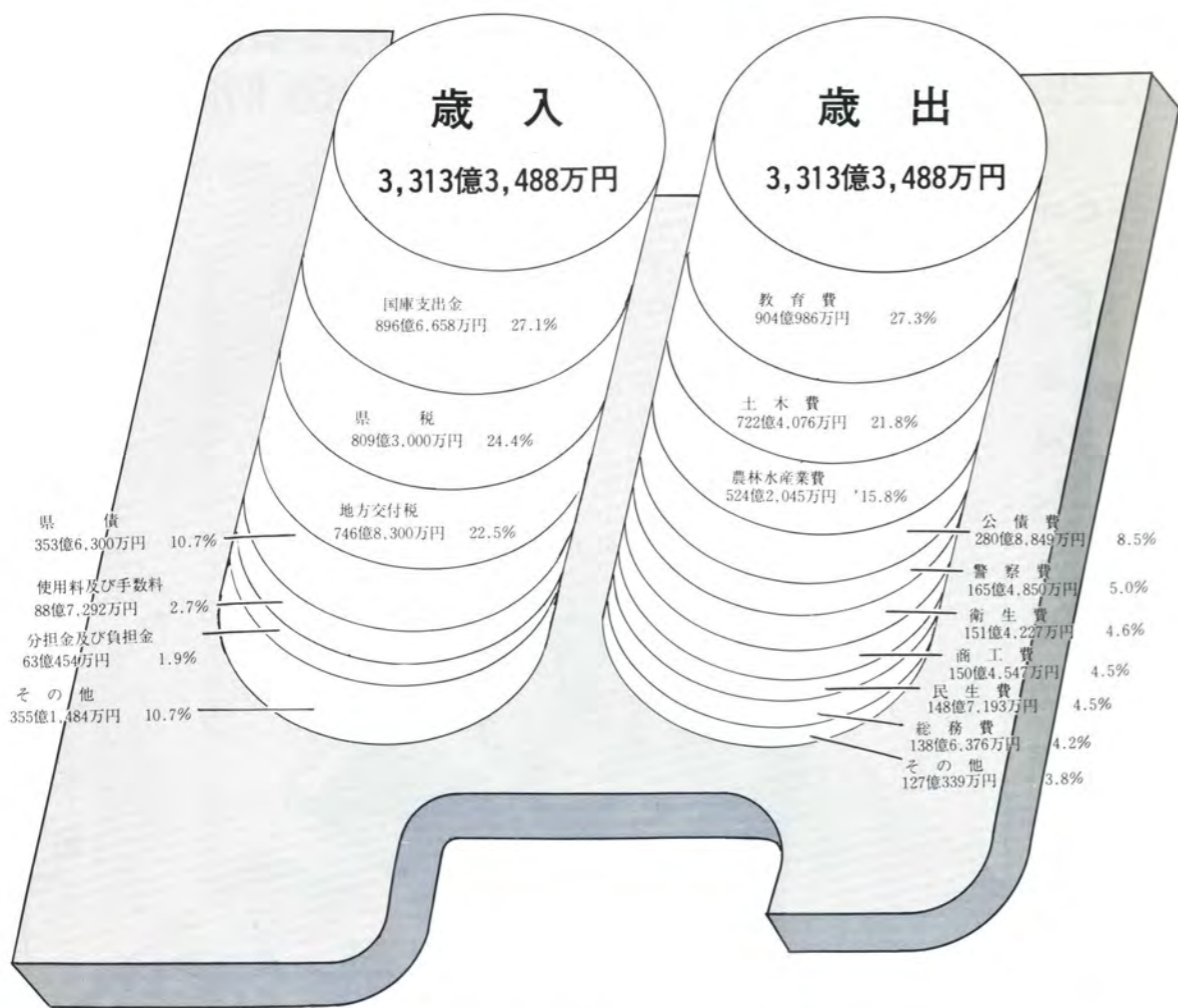
富山空港と国道41号を結ぶ県道富山空港線は、富山空港の開港に合わせて、予定より二年早く、三月十四日に開通しました。

この路線は、幅員が二十㍎、電線を地下に埋設し、電柱がありません。

また、川をイメージしたモクゲンジとサツキの植樹帯を備え、正面の剣岳に向かって真すぐ伸びています。

熊野川に架かる空港橋は、比較的シンプルな橋で、高欄や親柱に山のイメージをとり入れるなど、郷土の文化性の視点が導入されています。

一般会計予算のあらまし



予算編成の基本方針

今、富山県は、新しい世紀を歩み始めました。いまこそ、新世紀にふさわしい県づくりの基礎をしっかりと築かなければならない重要なときにあるといわなければなりません。

国の予算や地方財政計画は、財政再建の立場から、その規模が著しく抑制され、県の財政環境も一段と厳しさを増しています。

このような厳しい状況のもとで、昭和五十九年度予算の編成にあたっては、富山県の新しい世紀の基礎づくりを目指し、県民のみなさんが夢と希望をもてるよう最大限の努力を払いました。

県民総合計画にもとづく、人づくり、郷土づくり、産業づくりの三大政策を着実に推進し、特に、公共事業の推進、県単独建設事業の大幅な増額など、当面する課題に的確に対応するよう積極的な予算編成に配慮するとともに、二十一世紀を目指す県づくりの基礎となる諸事業や長期的なプランづくりを進めます。

このため、財源の確保に努めるとともに、その重点的効率的配分に十分留意し、歳出の合理化、効率化を図り、最少の経費で最大の効果が得られるよう努めました。

以下、「明日を拓く人づくり」、「魅力ある郷土づくり」、「活力ある産業づくり」の三大政策にしたがって、予算の内容を紹介いたします。

新世紀への基盤づくりをめざして



厳しさの中にも積極性を

昭和五十九年度

予算の概要

昭和59年度予算額	
■ 一般会計	3,313億3,488万円
■ 特別会計	523億5,268万円
■ 計	3,836億8,756万円

去る二月二十九日から三月二十三日まで、昭和五十九年度富山県予算案を審議する二月定例県議会が開催され、慎重な審議を経て、予算案が原案どおり可決され、昭和五十九年度予算が成立しました。

この予算の概要を紹介いたします。

昭和59年度富山県予算

明日を拓く人づくり
129,707百万円

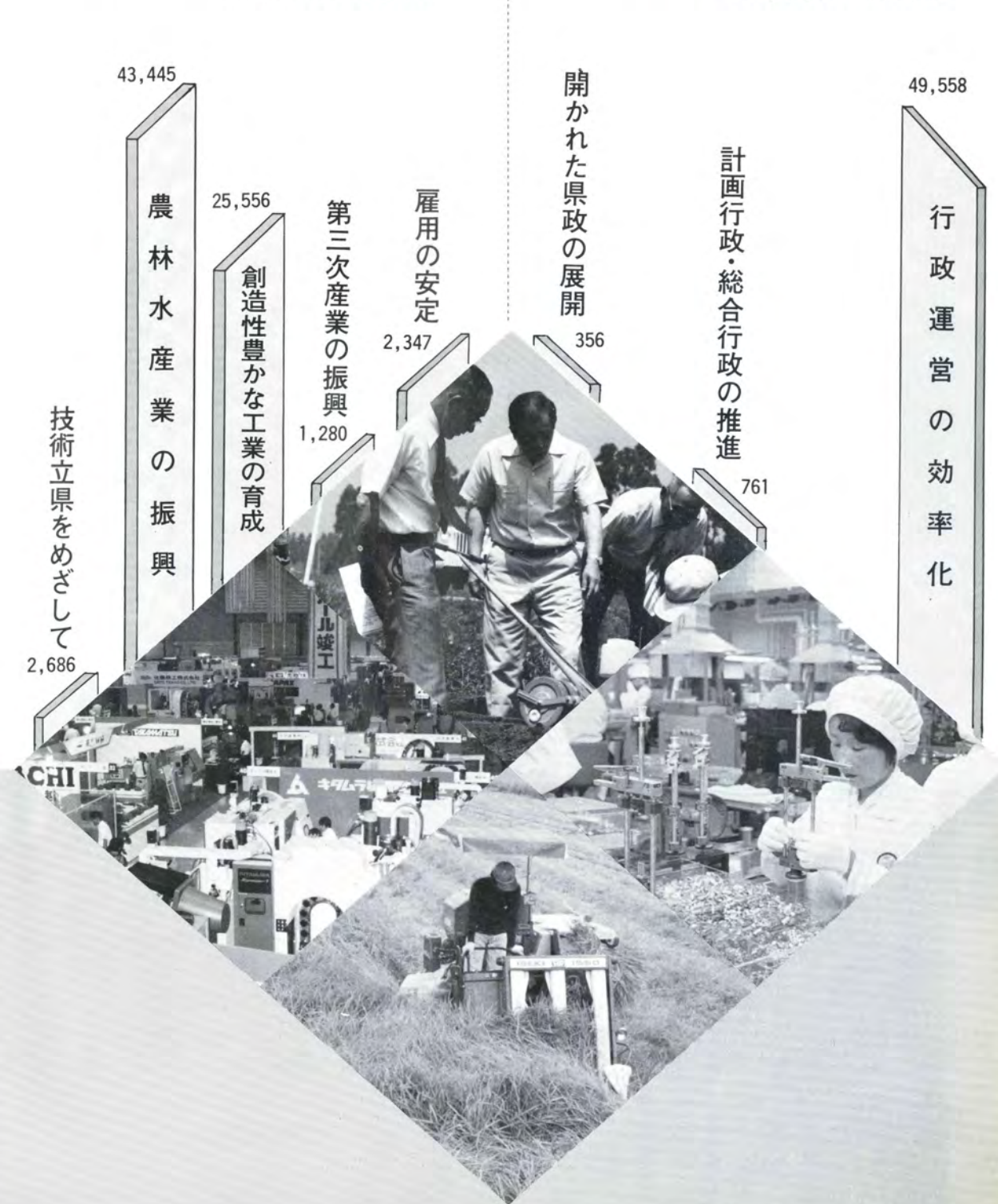
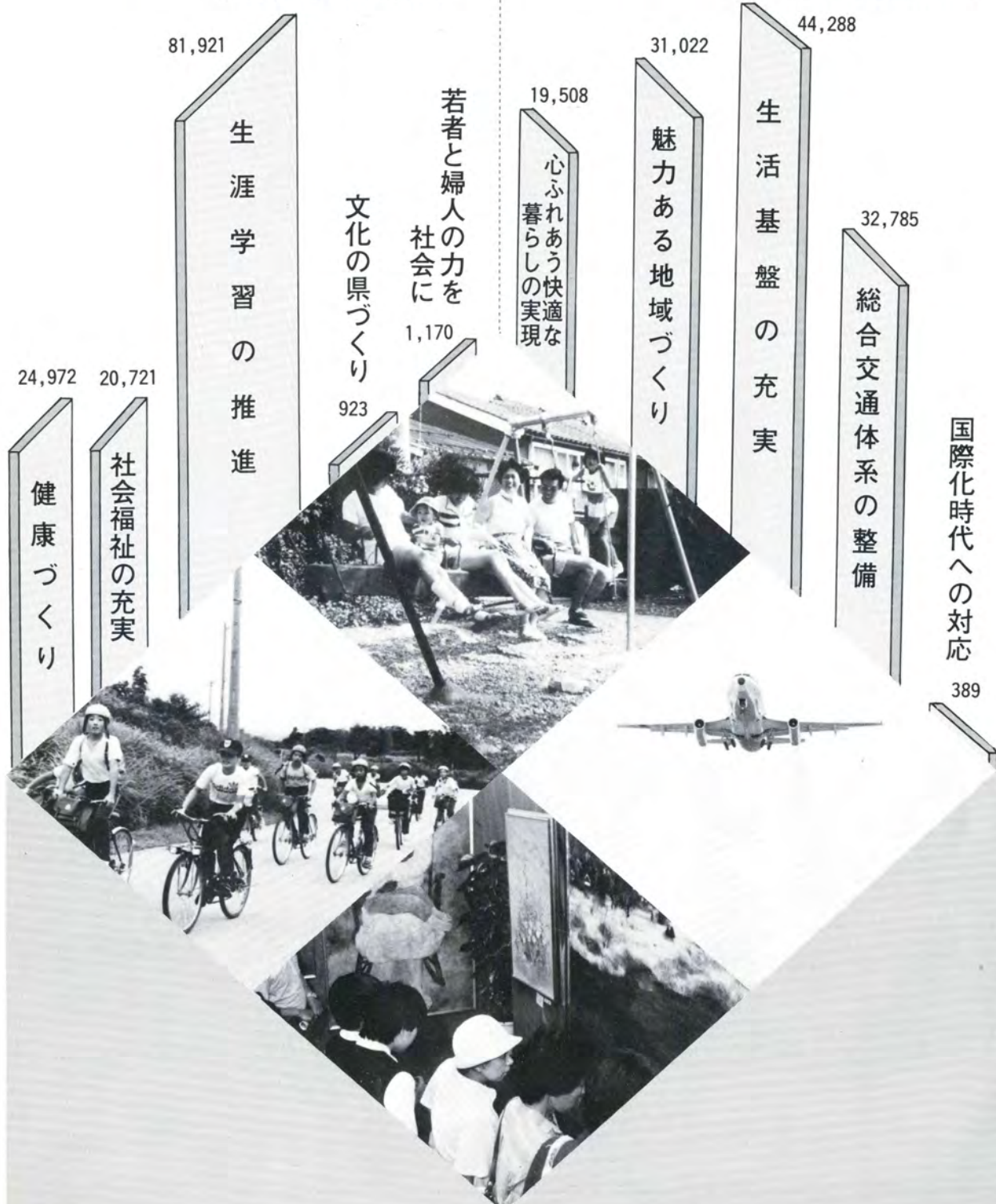
魅力ある郷土づくり
127,992万円

重点項目別一覧表

(単位 百万円)

活力ある産業づくり
75,314百万円

県民本位の計画県政
50,675百万円



明日を拓く

人づくり

活力と温かい心に満ちた富山県は、心身ともに健康で創造性に富み、しかも、思いやりのある豊かな心をもった県民によって築かれるものです。人づくりこそ、まさに、明日の富山県を拓く鍵です。



息の長い健康づくりを県民総ぐるみで推進

太閤山ランドを一層充実



リハビリテーション専門病院が10月に完成



スポーツについては、地域の特色を生かした「1市町村1スポーツ」の育成、小・中・高校生の一貫したジュニア対策を推進



社会福祉については、特に痴呆性老人対策を推進



学校教育の充実に努めます



県民大学の春季・秋季講座を新たに開設



健康づくり

生涯を通じて、健やかでやさらぎのある生活は、「自分の健康は生活のなかで自分がつくる」という自覚に支えられた健康づくりの実践が基礎となります。このため、健康づくりの具体的なプランの策定を進め、日常生活の中で息の長い健康づくり運動を県民総ぐるみで推進します。

また、生涯健康手帳の交付やとやま健康フェスティバルを開催し、健康づくりの輪を広げていきます。

スポーツ・レクリエーションの振興については、引き続き、生涯スポーツプランの策定を進め、指導者の養成、活動組織の強化を図ります。

特に、地域の特色を生かした「1市町村1スポーツ」の育成に助成し、小・中・高校生の一貫したジュニア対策を積極的に取り組みます。

また、六月には総合体育センターの大体育館が完成、竣工記念バレーボール国際大会を開催するほか、温水プール棟を建設します。

レクリエーション施設については、太閤山ランドの充実に図るほか、常願寺川緑地公園の秋の一部開園を目指し整備を進めます。

医療の確保については、県立中央病院の和漢薬診療部門の開設やCTスキャナーを増設するほか、全国でも数少ないリハビリテーション専門病院を十月に開院するなど、医療体制を充実に強化します。

社会福祉の充実

在宅福祉メニュー事業を拡大し、在宅老人のための多様な福祉サービスへの対応を図るほか、世代間交流・スポーツ・保健活動などを対象とした老人生きがい対策メニュー事業を新設します。

特に、緊急の課題となっている痴呆性老人対策として、短期保護施設の整備費、運営費、社会福祉事業振興資金について新たな措置を講じるとともに、相談・検診事業の充実など、きめ細かい対策を進めます。

また、十月には心身障害児総合通園センターが開園するなど障害児の早期治療・療育体制を充実強化するほか、小児がんの早期発見のための神経芽細胞腫検査を実施するなど、障害児や児童・母子の福祉を進めます。

生涯学習の推進

県民ひとりひとりが自からの

個性と能力を十分発揮できるよう、各分野で活躍している指導者を県外から招へいするほか、県民大学の春季・秋季講座を新たに開設するなど、生涯学習の充実に努めます。

学校教育については、昭和六十一年四月開校に向け、大門・大島地区に新設高校を建設するほか、新設三高の完成、既設校の増築など教育環境の充実に努めます。

また、教育相談体制の拡充、情報処理教育の推進、外国人教師による生きた英語教育の強化、特色ある生徒活動の推進など学校教育の充実に努めるとともに、高等学校教育研究協議会を設置し、今後の高等教育のあり方を検討します。

私立高校については、特色ある学校づくりに援助するほか、経常費助成についても、その水準を維持するなど、私学教育の振興に努めます。

高等教育機関の整備については、国立高岡短期大学に対する支援、県立技術短期大学に、県



県民総ぐるみで県土美化運動を展開



雪の克服と活用を目指し、総合雪対策モデル事業を実施



消費生活の安定向上を推進



日本一の花と緑の県を目指し
町並フラワーラインを整備

魅力ある

郷土づくり

温かい家庭と心ふれあう地域社会、快適で美しい郷土は、県民生活の基盤です。ゆとりと潤いのある生活を実現するため、また明日の富山県の発展の基礎を築くためにも、これらの環境を整え、充実していきます。



地域に根ざした水準の高い文化を創造



婦人の国際理解を深めるため
海外に派遣

内コンピュータ教育の中核施設としてコンピュータ教育センターを設置するなど高等教育機関の整備を推進するとともに、新大学設立構想についても検討します。

また、県民の文化活動の拠点として、県民センターの建設に着手するなど社会教育を推進します。

文化の県づくり

地域に根ざした水準の高い文化を創造するため、文化の県づくりを総合的に検討する文化振興会議を設立するほか、芸術文化振興基金の拡充などを行います。

また、県立近代美術館で「第二回富山国際現代美術展」を開催するほか、博物館の基本構想

の策定を進めます。

さらに、県有施設に文化性を導入するなど、文化的環境の整備を進めます。

若者と婦人の力を社会に

家庭、学校、地域社会が一体となって、青少年健全育成運動を進めるとともに、ボランティア活動など青少年の社会参加や青年、高校生の海外派遣、少年の翼に対する助成などを行います。

婦人の潜在エネルギーを発揮できるよう、婦人問題への理解と関心を高めるとともに、国際理解を深めるため、婦人を海外に派遣します。

心ふれあう快適な暮らしの実現

あたたかい暮らしづくりの啓発活動を進め、家庭機能の充実を図るとともに、コミュニティ活動実践地区の指定などを通じて、心ふれあうコミュニティの形成に努めます。

消費生活の安定向上を図るため、水産物の流通実態調査の実施など消費者保護施策を推進します。

また、市町村消防本部への高速フアクシミリの導入など情報連絡システムを強化し、防災体制の整備を進めます。

県土美化の推進については、県土美化推進会議を中心に、「まちやむらを美しくする運動」、「川や海をきれいにする運動」や県土美化モデル地区の設定などを通じ、県民総ぐるみの運動を展開します。

日本一の花と緑の県を目指し、市町村の花と緑の運動に助成す

るほか、町並みフラワーラインの整備や、花と緑の指導にあたるグリーンキーパーの設置を図ります。

魅力ある

地域づくり

生活水準の向上と潤いのある豊かな生活空間を求めるとともに、黒部川など河川の河川環境総合活用調査に取り組みとともに、神通川を軸として、富山新空港から富山湾までを結ぶ二十一世紀水公園（神通川）プランを策定します。

また、雪の克服と活用を目指し、総合雪対策モデル事業の実施、海洋や水資源の総合利用調査を進めます。

生活基盤の充実

快適な県民生活が営まれるよう、住宅や上下水道など生活基盤の充実を図ります。

特に、小矢部川流域下水道の



うまい米づくりを一層推進



人的交流や試験研究機関の拡充による試験研究の充実



工業技術センターを建設
(写真は完成予想図)

活力ある

産業づくり

**技術立県を
めざして**

技術立県をめざし、創造性豊かな人材を育てるとともに、技術革新の動向に対応するための環境の整備を図ります。

このため、試験研究機関に、特別指導者招へい制度、技術開発留学派遣制度を設け、人的交流の面から試験研究の充実を図ります。

また、試験研究機関の共同研究体制の整備を図るとともに、地域産業技術開発プロジェクトの推進など、産・学・官の共同研究を促進するほか、工業技術センターや業事研究所の建設など試験研究機関の拡充を進めます。

急速に進展する情報化社会に対応するため、高度情報システム

μ整備のための基礎調査などを行います。

**農林水産業の
振興**

技術立県にふさわしい高生産、高付加価値農業の実現をめざし、技術開発に積極的に取り組むとともに、農業の担い手の育成を図り、中核農家を中心とした兼業農家との組織化による集落営農体制を確立し、地域ぐるみ農業を展開します。

稲作については、地力増強を基本に、地域ぐるみの土づくりを強力に推進するとともに、技術指導システムの確立を図るなど、うまい米づくりを一層進めます。

水田利用再編第三期対策については、県単独の転作定着化の



5月9日には中国遼寧省と友好県省を締結



富山空港の緩衝地帯の整備に着手

北陸新幹線の建設については、早期着工のための諸準備を進めます。

また、三月十八日に開港した富山空港の運用時間の延長が認められる見通しとなり、管理体制を整えるとともに、空港周辺整備の一環として、緩衝地帯の整備に着手します。

北陸自動車道については、残る上越・朝日間の早期開通に努

めるとともに、東海北陸自動車道などの建設促進を図ります。

また、効率的、合理的な地域交通ネットワークを形成するため、道路網の整備計画を策定します。

富山新港東部埋立事業の推進を図り、廃棄物の受け入れを一部開始するほか、港湾施設について整備を図ります。

飲酒・暴走運転追放県民運動やシートベルト着用運動の強化を図るとともに、交通標識の整備などを進め、交通安全の推進と道路交通の円滑化に努めます。

総合交通 体系の整備

国際化時代への 対応

五月九日に、中国遼寧省との友好県省の締結調印を行い、これを機に、両県省の友好関係の発展に努めます。

また、青年、婦人、高校生の海外派遣を行い、広い視野を持った人材の育成や、人・物・情報の交流促進に取り組み、国際化時代に対応します。



小矢部川流域下水道の幹線管渠の埋設や浄化センターを建設



北陸自動車道の上越・朝日間の早期開通を促進



「いっきい富山観光キャンペーン'84」を実施



商店街の高度化、活性化を推進



時代に対応した職業訓練を行うため訓練機器を充実



県内地場産品の優先的活用を推進



活力ある地域林業の形成



「特産王国」を目指し、県内特産品のイメージアップ対策を展開



テクノポリス建設に向けての施策を展開

創造性豊かな工業の育成

さけ、まず増殖施設の増設など水産業の振興に努めます。

ための助成措置を講ずるとともに、新たに導入された他用途利用米の秩序ある生産と予定数量の確保を図るため、県単独の助成措置を講じます。

畜産については、肉用牛生産の基盤となる肉牛改良増殖センターや畜産団地の建設に取り組みなど、良質な「とやま肉牛」の生産拡大を中心として、積極的な畜産振興を図ります。

「特産王国づくり」の一環として、特産王国フェスティバルの開催など、イメージアップ対策を積極的に展開し、全国的に誇れる特産物の販路の拡大と生産の振興に努めます。

バイオテクノロジーを活用した新技術の開発、試験研究に取り組みなど新時代に対応した施策を展開します。

林業については、間伐材利用の促進、林業生産活動活性化のための作業道開設助成など、活力ある地域林業の形成に努めます。

水産業については、公社栽培漁業センターの建設助成、県営

創造性豊かな工業の育成

テクノポリスの建設を進めるため、技術交流センターの建設助成、富山技術開発財団に対する債務保証基金への出捐、テクノポリス地域開発促進資金の創設などテクノポリス建設に向けて、積極的な施策を展開します。

また、中小企業の経営の安定と体質の強化に資するため、県単独中小企業融資制度、設備近代化資金、高度化資金などの充実を図るとともに、中小企業の人材育成に努めます。

小規模企業対策として、経営指導体制の強化を図るとともに地域小規模事業活性化推進事業を実施するなど、経営改善普及事業の推進に努めます。

また、地場産業についても、地場産業振興ビジョンにもとづき、総合的な振興策を推進するほか、県内地場産品の優先的活

本市に参加するなど、貿易振興に努めます。

雇用の安定

中高年齢者を取り巻く厳しい雇用情勢に対応するため、中高年齢者特別求人開拓員の配置などにより、離職者の再就職の促進と雇用の安定に努めます。

また、高齢者雇用対策研究会の設置やマイクロー・エレクトロニクス機器導入の影響調査を実施するなど、今後の雇用対策に役立てます。

職業訓練については、訓練機器を充実するとともに、中高年齢者、婦人向け訓練科目の拡充を図ります。

また、県民技能ライブラリーの開設、教育プランナー養成講座を設けるなど、生涯訓練の充実に努めます。

労働福祉については、勤労者金融対策の充実強化を図るほか、勤労者総合福祉センターへの建設助成を行うなど、勤労者福祉の増進に努めます。

第三次産業の振興

用を推進します。

薬業については、和漢薬・バイオテクノロジー開発のための融資制度を新設し、薬業技術の一層の向上を図ります。

また、薬事研究所を移転新築し、技術指導の中核施設としての機能を充実します。

中小商業対策として、引き続き、地域商業近代化ビジョンづくり、商店街のイベント事業に対する助成、診断指導の拡充に努めるほか、新たに商店街活性化セミナーの開催、商店街リーダーの育成事業の実施など商店街機能の高度化、活性化に努めます。

観光については、「いっきい富山観光キャンペーン'84」を実施するとともに、県内での観光展の開催、観光映画の制作など、観光の振興を図ります。

また、新たにシカゴの海外見

冬期間の通行も可能に

五箇山トンネル

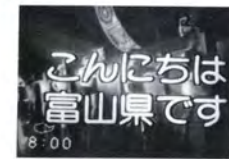


五箇山トンネル開通

人喰谷で知られる国道304号の細尾峠付近の悪路を解消するため、建設が進められてきた五箇山トンネル（3千72m）が完成し、3月10日、中沖知事ら関係者が出席し、開通式が行われました。



全庁的に文書の保管を整備



県政バスなど
公聴・広報活動
を充実



事務の簡素合理化を図るため事務の機械化を推進

特に財務会計事務のシステム開発を推進するなど、事務の機械化を重点的に進めます。

また、機構についても、全部局にわたり、一部一件以上の簡素合理化を行うとともに、教職員、警察官、中央病院の医療関係職員を除き、職員定数を据え置きます。

県民に開かれた県政を推進するため、県政バス教室の拡充をはじめとする公聴・広報活動の充実を図ります。

情報公開については、情報公開準備室を設置し、引き続き制度の検討を行うとともに、全庁的に文書の保管などの整備を進めます。

計画県政を進めるため、県民総合計画に盛り込まれた諸施策について進捗管理を行い、計画の基本目標の実現を図ります。

県民本位の計画県政

この三大政策を進めるにあたっては、県民本位の計画県政を推進します。

行財政の簡素効率化を図るため、事務事業の見直しを行い、

特に財務会計事務のシステム開発を推進するなど、事務の機械化を重点的に進めます。

また、機構についても、全部局にわたり、一部一件以上の簡素合理化を行うとともに、教職員、警察官、中央病院の医療関係職員を除き、職員定数を据え置きます。

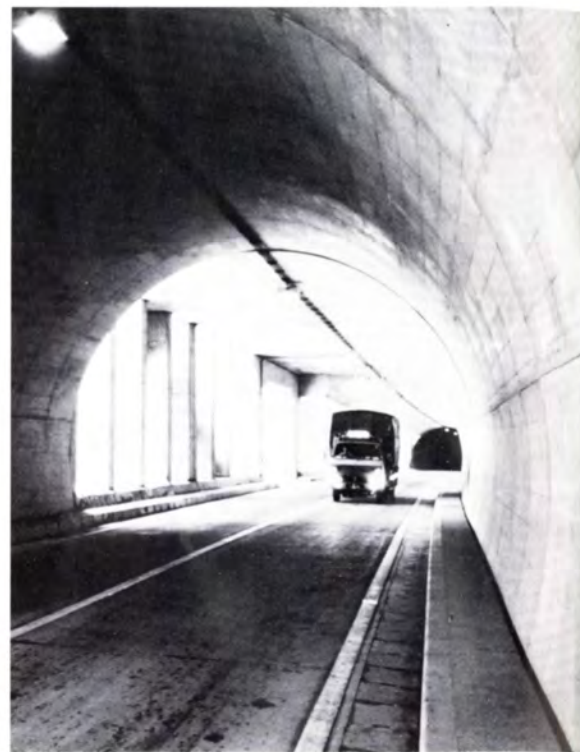
県民に開かれた県政を推進するため、県政バス教室の拡充をはじめとする公聴・広報活動の充実を図ります。

情報公開については、情報公開準備室を設置し、引き続き制度の検討を行うとともに、全庁的に文書の保管などの整備を進めます。

計画県政を進めるため、県民総合計画に盛り込まれた諸施策について進捗管理を行い、計画の基本目標の実現を図ります。



トンネルの両入口では開通を祝い獅子舞が行われました



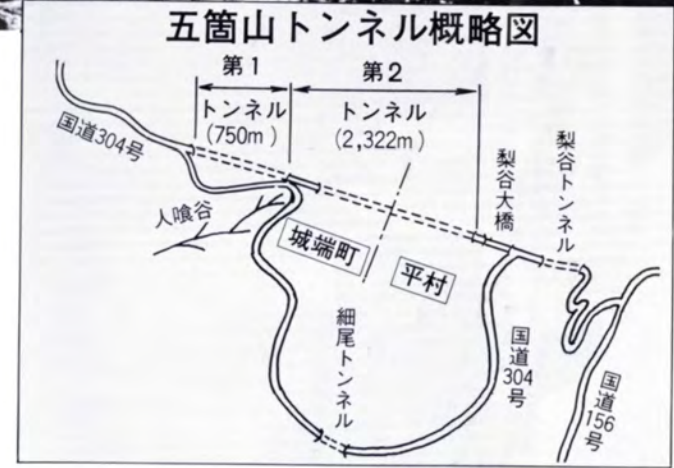
この開通によって五箇山と南砺地方の
通年通行が可能に



祝 五箇山トンネル



開通のテープカットを行う関係者



城端側から平村側へ車でバレード

地域経済や観光面に

大きく寄与

五箇山トンネルは、第一トンネル（七百五十メートル）と第二トンネル（二千三百二十二メートル）に分かれ、第一トンネルは五十六年十月に既に完成、今回は第二トンネルが開通の運びになりました。

第二トンネルは、五十五年七月から約四十億円の工費で着工し、当初、本年九月の開通を予定していましたが、

○置県百年という意義深い年に開通したい。

○三月十四、十五日の県立高校入学試験に間に合わせたい。

○一日も早い開通によって、地域住民の願いに応えたい。

○国道156号の唯一の代替路線としての重要な役割を担う。

などの理由から、今回の開通の運びとなったもの。

国道304号は、北陸圏と中京圏を結ぶ一般国道であるとともに、五箇山と砺波地方を結ぶ生活道路として重要な役割を担っています。しかし、城端町から平村に至る山越区間は、幅員が狭く、屈曲しているなど、典型的な山岳道路であるため、落石、崖崩れの危険性と濃霧の発生などの悪条件に脅かされてきました。

また、十二月から四月までの冬期間は、約四日の積雪と雪崩の危険のため、交通が途絶していました。

このため、この区間約十三キロの抜本的整備を三十九年度から開始。

この事業の最大の難関であった五箇山トンネルの開通によって、これまでのルートが約5キロ短縮されるほか、五箇山と南砺地方の通年通行が可能になり、地域経済や観光面などに大きく寄与するものと期待されています。

健やかな青少年の育成をめざして

富山県青少年保護育成条例一部改正

六月一日から施行

改正の要点

富山県の明日を担う青少年が心身ともに健やかに育つことは、私たちすべての願いであり、また責務です。
 このため、県では従来から各種の施策を実施するとともに、昭和五十二年に「富山県青少年保護育成条例」を制定し、関係機関、団体および関係業界の協力を得て、青少年を取り巻く社会環境の浄化と青少年の保護育成に努力してきました。しかし、近年の社会情勢の著しい変化は、青少年を取り巻く環境の複雑・多様化をもたらし、好ましくない状況も見られます。

このような情勢に対応するため、青少年保護育成条例の一部を改正しました。
 なお、この改正条例は六月一日から施行されます。



環境浄化のための営業等の規制について

書店等における有害図書等の陳列方法の制限（第九条関係…新設）

有害図書等（県が指定したものを）を陳列するときは、他の図書等と区分し屋内の容易に監視できる場所に置かなければなりません。

違反しているときは改善勧告措置命令がなされます。（措置命令に従わないときは三万円以下の罰金）

有害図書等の立読みの制止（第九条関係…新設）

青少年（十八歳未満の者。以下同じ）が書店等において有害図書等を立読みしているときは、制止しなければなりません。な

お、青少年に対する有害図書等の販売、貸付けは、これまでと同様禁止されています。

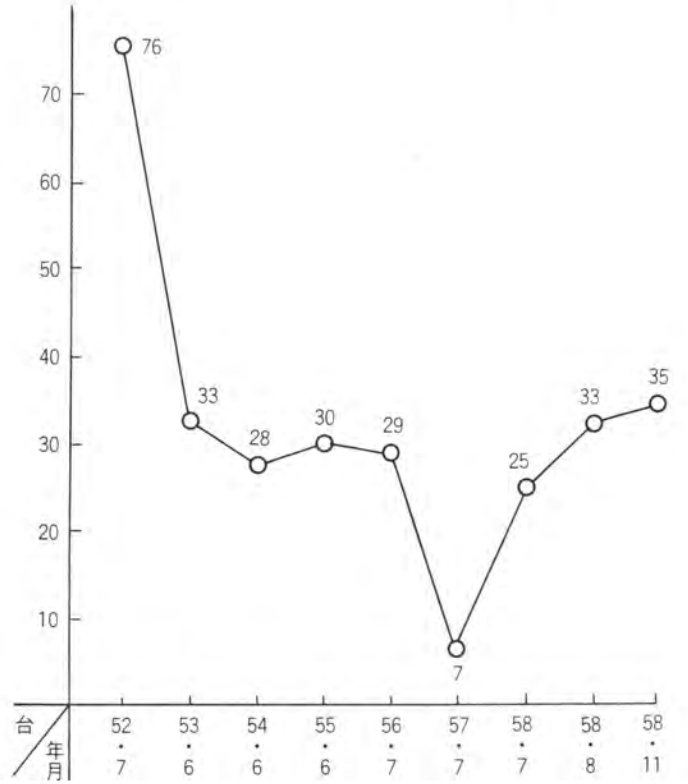
図書等自動販売機の設置、変更、廃止届（第十三条関係…改正、新設）

図書等の自動販売機を設置するときは、あらかじめ県に届け出なければなりません。また変更、廃止したときは、その日から十五日以内に届け出なければなりません。（届け出をせず、又は虚偽の届け出をしたときは一万円以下の罰金又は科料）

有害図書等、有害がん具類の自動販売機への収納禁止等（第十三条の二関係…新設）

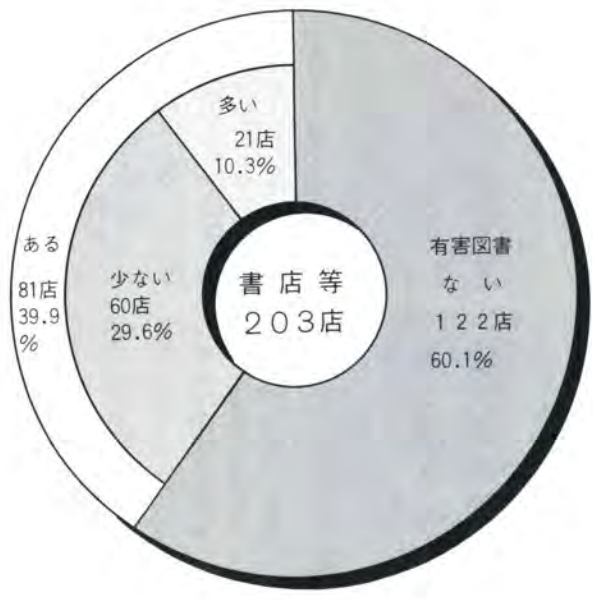
自動販売機には有害図書等や有害がん具類を収納できません。また収納している図書等やがん具類が有害指定を受けたときは、

県内における雑誌自動販売機設置台数の推移



県内書店における有害図書販売状況

（アダルトショップ店を除く）



直ちに自動販売機から撤去しなければなりません。（収納し、又は撤去しなかつたときは三万円以下の罰金）

青少年の健全な育成を阻害する行為の規制について

金銭貸付けの制限（第十四条）

関係…改正

貸金業の規制等に関する法律（昭五十八、法第三十二）の規定により登録を受けた貸金業者は、保護者の同意等を得ない青少年に金銭を貸付けてはなりません。（二万円以下の罰金又は科料）

深夜連れ出し等の制限（第十

八条関係…改正

正当な理由なく深夜（午後十一時から翌日の午前四時まで）に青少年を連れ出し、同伴し、又は深夜までとどめてはなりません。（二万円以下の罰金又は科料）

みだらな性行為、わいせつな行為をした者の罰則（第二十四

条関係…改正

青少年に対して、みだらな性行為、わいせつな行為をしたときは、一年以下の懲役又は十万円以下の罰金が科されます。

その他

現に図書等の自動販売機を設置しているときは、六月三十日

までに届け出なければなりません。（風俗営業の営業所内に設置されている自動販売機については、届出や収納禁止等は適用されません。）

なお、詳しくは、県婦人青少年課（☎0764-31411）までお尋ねください。

20世紀の多面的な 美術の様相を紹介

県立近代
美術館

昭和五十九年度企画展

県立近代美術館では、昨年度までの成果をふまえ、いっそう意欲的に7つの企画展を開催します。常設展示「20世紀美術の流れ」とともに、今世紀の多面的な美術の様相を、世界・日本・郷土の三つの視点に立ってとらえようとする、魅力的で多彩な企画を順にご紹介します。



金山康喜「ヒラメと天秤のある静物」

「金山康喜・野見山 暁治・菅井汲・田淵安一」展
4月14日～5月13日

本県出身の作家・金山康喜の画業の回顧展。金山康喜は、昭和三十年代初め、新しいタイプの具象作家として注目されながら夭折した油彩画家です。本展では、金山の作品及び関連資料を中心に、パリ滞在中に友情を結んだ三人の画家の作品を展示し、亡き金山康喜を惜しむとともにその優れた画業を紹介するものです。

「ジャコモ・マンズー」展
5月26日～6月24日

今世紀美術の展開に多大な貢献をなしたフランスの画家、ジョルジュ・ルオーの版画の全ほ

第二回富山国際現代美術展
7月4日～9月2日

昭和五十六年度夏、開館記念シリーズ展の中心企画として開催した「TOYAMA NOW」の第二回展。今回は、西ドイツ、スカンディナヴィア、ベネルクスと日本を結び、世界的視野のもとに現代美術の現況をとらえ、その動向をさぐるうとする大規模な展覧会です。会期中には関連する多彩な行事も計画しています。



ジョルジュ・ルオー「悪魔」から「悪魔Ⅳ」

ジャコモ・マンズー展
9月8日～10月21日

常設展にもその作品を展示している、現代イタリアを代表する彫刻家、ジャコモ・マンズーの初期から最近作までを総合的に紹介します。イタリアの伝統的風土に深く根ざしたヒューマニスティックな人物像の数々は深い感銘を呼ぶことでしょう。

わたしたちの壁画'85
1月5日～1月31日

「わたしたちの壁画」展の第四回展。県内の児童・生徒が学校ごとに共同制作した大作三十点を美術館の広い空間で展示紹介します。過去三回、回を増すごとに自由さ、独創性に富んだ壁画が制作されています。今回も新しい可能性が子どもたちの手で展開されていくにちがいありません。

現代日本美術の展望—グラフィックアート&デザイン
11月1日～12月16日

日本の現代美術の動向を継続的に紹介するシリーズ企画の第四回展。日本画、油絵、立体造形に続いて、版画とポスター部門をとりあげ、現代美術の一断面を展観します。

美との対話'85—
— 収蔵作品から
2月9日～3月31日

本館収蔵作品のうち、日頃、展示公開していない美術作品をテーマをもって展示する収蔵美術作品展。



ジャコモ・マンズー「着衣のデーベ」

■ 展覧会観覧料 (入館料を含みます。()内は20人以上の団体料金) 単位:円

展覧会名	一般	高大生	小中生
・「金山康喜・野見山暁治・菅井汲・田淵安一」展	700(550)	500(350)	300(200)
・ジョルジュ・ルオー版画展	700(550)	500(350)	300(200)
・第2回富山国際現代美術展	800(650)	600(450)	350(250)
・ジャコモ・マンズー展	800(650)	600(450)	350(250)
・現代日本美術の展望—グラフィックアート&デザイン	700(550)	500(350)	300(200)

「わたしたちの壁画'85」と「美との対話'85—収蔵作品から」は、入館料で観覧できます。

入館料	一般	高大生	小中生
	150(120)	120(80)	80(50)

移動美術館'84—美との出会い—

昨年に開催しご好評をいただいた「移動美術館」は、今年度も引き続き、黒部コミュニティセンターと砺波市文化会館で行う予定です。(10～11月頃)

2月16日～3月15日

2月16日

☒スポーツ振興財団が設立

体育・スポーツの普及振興を図る目的で、財団法人富山県スポーツ振興財団が設立されました。

この財団は、6月に完成する県総合体育センターをはじめ、14の県営体育施設の管理運営のほか、スポーツに関する相談、指導、調査、研究などを行います。

2月17日

☒特産王国づくり事業を推進

富山県特産王国づくり推進協議会が富山市の県婦人会館で開かれました。この協議会で本県の優れた農畜産物、工芸品を大々的に売り込むため、関係業界と行政が一体となって県民意識の高揚を図るとともに、生産の振興、市場の開拓、拡大に積極的に努め、本県特産物のイメージアップを図ることなどを盛り込んだ推進計画を決めました。

重点的に振興を図っていく特産物として、農畜産物43品目、工芸品19品目が挙げられ「特産王国・とやま」の実現を目指します。

2月18日

☒単位価格表示に関する 県基準設定

富山県消費生活審議会(植村元覚会長)が、富山市の県農協会館で開かれ、単位価格表示に関する基準をまとめました。

単位表示価格は商品価格とは別に商品の単位当りの価格を表示するもので、県内では一般小売店 176、農協27、生協3の 206店舗、対象品目は精肉など21品目となっています。

実施は7月1日から。

2月20日

☒703件の行財政改革

富山県行財政改革検討委員会は、59年度に取り組む行財政改革に関す



野菜生産の発展を誓い合った野菜生産者大会



提案理由の説明を行う中沖知事

る改善報告書を県へ提出しました。

主な内容は、職員の適正配置により職員を10人減らすほか、行政機構の簡素合理化23件、事務事業の見直し 594件、補助金等の整理86件など703件となっています。

特に今年度は、住民サービスの向上を図るため、住民に密接に関連した許認可等事務の全面見直し、出先機関の事務処理権限の拡充強化を図るとともに、情報公開制度の制度化や財務会計事務のシステム開発などの推進を図っています。

2月21日

☒野菜生産者大会開催

置県百年と特産王国づくり事業のスタートを記念して、富山県野菜生産者大会が県農協会館ホールで開催

されました。

大会では、野菜生産額を百億円に増やすための基本方針が示されたあと、事例発表や大会宣言を採択して、野菜生産の発展を誓い合いました。

2月29日～

☒2月定例県議会開く

昭和59年度予算案を審議する2月定例県議会が開かれました。3,313億 3,488万円の一般会計予算など60案件が一括上程され、中沖知事が提案理由を説明しました。会期は3月23日まで。

3月1日

☒イメージディレクター制度発足

県のイメージアップ推進策についてユニークな提言を随時いただくと



地権者の代表に感謝状を手渡す中沖知事

富山空港・空港ターミナルビル・県道富山空港線の完成を祝って行われた竣工式

ともに、イメージアップ事業を演出していただくため、本県出身または縁故者で全国的に著名な活躍をしている方6名に県のイメージディレクターを委嘱しました。

今度、委嘱した方々は、高野悦子(岩波ホール総支配人)、藤子不二雄(漫画家)、佃義範(おもちゃの株ツクダ社長)、辺見じゅん(ジャーナリスト作家)、長澤忠徳(アートディレクター)、山田允夫(NHK放送総局編成部主幹、前富山放送局長)で、任期は2年。

3月3日～

☒ポール・デルポー展開催

現代ベルギーを代表するシュルレアリスム(超現実主義)の巨匠ポール・デルポーの60年にわたる画業を

回顧する「ポール・デルポー展」が県立近代美術館で開催されました。

会場には、デルポーのもの静かで幻想的な作品 125点が展示され、美術ファンをデルポーの魅惑的な世界に誘っていました。

3月7日

☒県工業技術センター起工式

高岡市二上地内に建設される富山県工業技術センターの技術開発館新築工事起工式が、中沖知事に関係者約100人が出席して行われました。

起工した技術開発館は鉄筋コンクリート2階建て、延べ床面積 1,382平方メートルで、12月下旬に完成予定。

なお、同センターは、技術立県を推進するための中核機関で、研究本館、実験棟、技術開発館、エネルギ

一棟を総工費約46億円で建設。61年春にオープンする予定です。

3月10日

☒五箇山トンネル開通

国道 304号の城端町上田と平村梨谷を結ぶ五箇山トンネルがほぼ完成し、開通式が行われました。

(19～21頁参照)

3月14日

☒富山空港、空港ターミナルビル、 県道富山空港線完成

3月18日の富山空港開港を前に、富山空港、県道富山空港線、富山空港ターミナルビルが完成し、富山産業展示館で竣工式と祝賀会が行われ完成を祝いました。(1～5頁参照)

お知らせ

昭和59年度前期技能検定

- 次のとおり技能検定を行います。
- 職種
鉄工、造園、鋳造、機械加工、建築板金、防水施工、塗装など49職種
 - 受検申請書の受付
昭和59年4月13日(金)～4月24日(火)まで
 - 受験申請書の提出先
富山市新富町2-4-22 富山県商工会館内
富山県職業能力開発協会
なお、詳細は、富山県職業能力開発協会(☎0764-32-9883)または、富山県職業訓練課(☎0764-31-4111)まで。

高圧ガス製造保安責任者試験 および高圧ガス販売主任者試験

- 県では、昭和59年度上期高圧ガス製造保安責任者試験および昭和59年度高圧ガス販売主任者試験を実施します。
- 試験の種類
丙種化学(液石)、丙種化学(特別)、第3種冷凍機械の各製造保安責任者第1種、2種の販売主任者
 - 試験日
5月22日(日)
 - 願書受付
4月16日～4月20日
 - 受付場所
富山市新総曲輪1-7
富山県環境整備課
なお、詳細は県環境整備課(☎0764-31-4111 ☎774)まで。

中国遼寧省歌舞団(音楽団) の富山県公演

遼寧省歌舞団、民族音楽団の一行30名が来県し次のとおり公演を行います。

5月8日(火) 午後6時開演 県教育文化会館
5月9日(水) 午後3時30分開演 県教育文化会館
5月10日(木) 午後1時30分開演 砺波市文化会館
なお、入場は無料。

- 4月号
- 新世紀へ羽ばたく・富山空港開港一表1・表2・1～5
 - 新世紀への基盤づくりをめざして——6～18
 - 厳しさの中にも積極性を
 - 昭 and 59年度予算の概要
 - 冬期間の通行も可能に——19～21
 - 五箇山トンネル開通

火薬類取扱および 製造保安責任者試験

- 県では、昭和59年度火薬類取扱及び製造保安責任者試験を実施します。
- 試験の種類
甲種火薬類取扱保安責任者
乙種火薬類取扱保安責任者
丙種火薬類製造保安責任者
 - 試験日
5月27日(日)
 - 願書受付
4月16日～4月20日
 - 受付場所
富山市新総曲輪1-7
富山県環境整備課
なお、詳細は県環境整備課(☎0764-31-4111 ☎773)まで。

電気工事士試験

- 県では、昭和59年度電気工事士試験を実施します。
- 試験日
筆記試験…6月10日(日)
技能試験…7月15日(日)
 - 願書受付
4月23日～5月9日
 - 受付場所
富山市新総曲輪1-7
富山県環境整備課
なお、詳細については県環境整備課(☎0764-31-4111 ☎773)まで。

ナチュラルリスト養成講座開講

- 県では、新しくナチュラルリストになろうと希望される方のために、ナチュラルリスト養成講座を開講します。希望の方は、どしどしご応募ください。
- なお、詳細は県自然保護課(☎0764-31-4111 ☎781、782)まで。

4月の街頭献血日程

月日曜	場 所	時 間	月日曜	場 所	時 間
4/6(金)	入善町役場前	10:00～15:30	4/15(日)	富山市中央通り	10:00～16:00
7(出)	富山駅前	10:00～16:00	17(水)	太沢野町立図書館前	10:00～15:30
7(出)	高岡駅前	10:00～15:30	21(土)	富山駅前	10:00～16:00
8(日)	富山西武	10:00～16:00	21(土)	魚津市サンプラザ前	10:00～15:30
12(木)	立山町役場前	10:00～15:30	25(水)	庄川町役場前	10:00～15:30
13(金)	新湊市役所前	10:00～15:30	28(土)	富山駅前	10:00～16:00
14(土)	富山駅前	10:00～16:00	28(土)	高岡駅前	10:00～15:30
14(土)	高岡駅前	10:00～15:30	29(日)	高岡駅前	10:00～15:30

- 健やかな青少年の育成をめざして——22～23
- 20世紀の多面的な美術の様相を紹介——24～25
- トピックス 県政のうごき——26～27
- お茶の間にお届けします県広報——28
- お知らせ——表3
- やめよう 止めよう 飲酒・暴走運転——表4

お茶の間にお届けします県広報

広報課では、この「県広報とやま」のほか、テレビ、新聞などの媒体を活用して、県の施策の紹介や暮らしに欠かせない情報を提供しています。

新聞広報

- 県の主な施策や事業を紹介し、当面する課題をみなさんと一緒に考えるとともに、生活情報を提供します。
- 北日本、富山、読売、北陸中日
毎月第2土曜日「県からのお知らせ」
毎月最終土曜日「みんなの県政」
 - 朝日、毎日
毎月第2・最終土曜日「県からのお知らせ」

テレビ広報

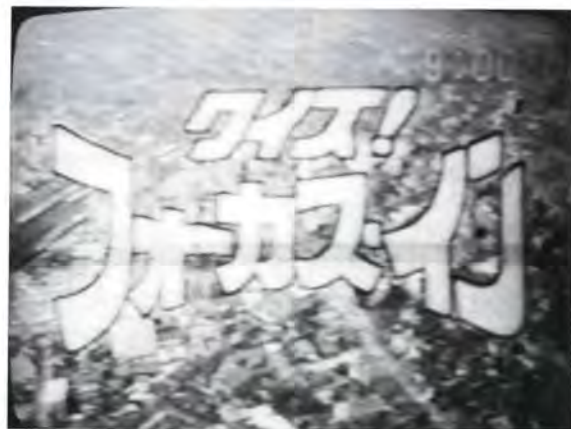
- KNB「こんにちは富山県です」
県政の諸施策、問題点を、みなさんに知っていただくための番組です。
- 毎週日曜日、午前8時～8時30分

4月のKNB「こんにちは富山県です」

1日	世界への跳躍を目指す日本海の技術中枢
8日	一本の木の効用～緑化週間～
15日	ことしの予算
22日	いきいき富山観光キャンペーン'84
29日	県出身者出演による県のイメージアップ

富山テレビ「110万人のひろば —クイズ!フォーカスイン—」

- 県内のいろいろな話題、さまざま施設、みなさんの関心事などを、クイズ形式で楽しく紹介する、ふるさと再発見番組です。
- 毎週日曜日、午前9時～9時30分



お気軽に相談を

県の仕事について、ご意見、ご照会、苦情などがありましたら、お気軽に次の県民相談室へご相談ください。

- 県民相談室 富山市新総曲輪1-7(県庁内)
☎富山31-4111(代)
31-3131(県民電話)
- 高岡地方県民相談室 高岡市赤祖父211(総合庁舎内)
☎高岡21-9411
- 魚津地方県民相談室 魚津市新宿10-7(総合庁舎内)
☎魚津24-5311
- 砺波地方県民相談室 砺波市幸町1-7(総合庁舎内)
☎砺波33-5151

アーアーそんなに飲んで!!

飲乳運転で暴走しちゃダメよ

パパ大丈夫かな!?



— やめよう ^と止めよう 飲酒・暴走運転 —

県と県交通対策協議会では、昭和59年度の重点施策として4月1日から“やめよう 止めよう飲酒・暴走運転”をスローガンに、飲酒運転、暴走運転の追放を重点に県民運動を

進めます。

私たちひとりひとりが、家庭・職場・地域で、ルールを守り、実りある運動にしましょう。